

平成24年度 公益財団法人富山県体育協会事業計画

本県のスポーツ振興を図り、あわせて施設の効率的な活用を推進することにより、県民の心身の健全な発達に寄与するために、次の各種事業を行うものとする。

1. 法人運営について

(1) 諸会議等の開催（予定）

会議名		期 日	予定主要議題
第1回理事会		平成24年 5月16日	平成23年度事業報告及び決算について
第1回評議員会		5月24日	平成23年度事業報告及び決算について
第2回理事会		10月下旬	県体協表彰者の決定について
第3回理事会		平成25年 3月中旬	平成24年度補正予算について 平成25年度事業計画及び予算について
専 門 委 員 会	総務委員会	随 時	県体協表彰者の決定について ほか
	普及委員会		地域スポーツの普及・振興事業について スポーツ指導者の育成について ほか
	強化委員会		平成24年度強化事業について 平成24年度強化費の配分について ほか
	スポーツ医・科学委員会		平成25年度事業計画について ほか

(2) 各種スポーツ関係団体の功労者及び優秀選手等の表彰 ≪ 後掲 ≫

永年にわたり本県のスポーツ振興に貢献し、その功績が顕著と認められたものや本県のスポーツの向上に尽力し、その成績が特に優秀な団体及び個人を表彰する。

事 業 名	対 象 者
特別表彰	加盟団体からの推薦など
国体表彰	加盟団体からの推薦など
感 謝 状	加盟団体からの推薦など

2. スポーツ普及振興事業

県民が生涯にわたりスポーツに親しめるよう、健康レベル・体力レベルに応じた事業を展開する。各事業の実施については、専門性を有する理事等による専門委員会及び特別委員会を構成し、意見等を反映しながら、当協会の有資格職員が各事業を企画・立案し、関係団体と連携を図りながら事業を行う。

〔1〕県民のスポーツ振興及び広報啓発事業

(1) スポーツに関する広報啓発事業

各種イベントや行事予定など、スポーツに関する情報を広く県民に周知するために、次の広報誌等を作成するとともに、だれでも必要な情報等を簡単に検索できるよう、親しみやすいホームページの充実を図る。

■広報誌の発行

名称	発行部数	配布先	備考	発行元
体協TOYAMA	2,000部/回	加盟団体、体育施設、市町村教育委員会ほか	年1回発行	県体育協会
スポーツパレス便り	2,500部/回	市町村関係団体、県立学校ほか	年11回発行	県総合体育センター
ジムワールド	3,000部/回	呉西地区県立学校、近隣企業ほか	年12回発行	県西部体育センター
HEALTH SWIM in TAKAOKA	2,000部/回	県立学校、近隣企業ほか	年4回発行	県高岡総合プール
スポーツリーダーとやま	2,000部/回	公認スポーツ指導者、加盟団体、市町村教委ほか	年1回発行	県公認スポーツ指導者協議会

■インターネットを利用した情報発信

各種スポーツの情報ネットワークの中核としての機能化の充実を図る。

- ①本会HP上での各種スポーツ情報の発信
- ②スポーツ情報ネットワーク（県総合体育センター）を利用したスポーツに関する諸情報の交換・提供
- ③メールを利用したスポーツに関する情報（JISSや広域スポーツセンター）の発信

(2) 初級スポーツ講習会助成事業

地域住民を対象とした初級スポーツ講習会(教室)を開催し、スポーツの日常化を図るため、関係団体へ助成する。《補助率1/2、上限50,000円、10コース》

(3) 広域スポーツセンター運営事業

県民が生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するため、子どもから高齢者が主体的・継続的に様々なスポーツに親しみ参加できる「総合型地域スポーツクラブ(以下「総合型クラブ」という。)」の運営を支援することを目的に本協会内に専任指導者を1名配置し、クラブ間の連携強化を図る。

《事業内容》

1. 総合型クラブの運営及び活動内容に対する指導・助言(評価を含む)

2. 総合型クラブが学校やスポーツ団体、企業などと連携した事業の展開を図る。
3. 「富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」の活動に協力し、クラブ間の連携・協力体制の強化を図る。
4. 「スポーツ指導者パスネットとやま」の適切かつ効果的な運用を図る。

(4) 総合型クラブ活動活性化推進事業

富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携し、クラブの活動の活性化に繋がる諸事業を展開する。

《事業内容》

1. 講演会の開催
2. クラブ間の相互交流研修の実施
3. 専門指導者の派遣
4. 各種スポーツ団体との連携促進

(5) 体力づくりノート作成事業 《 県総合体育センター 》

県内の児童が、基礎体力の向上を目指し自主的・意欲的に体力づくりを実践するため、体力づくりノート「みんなでチャレンジ3015」を配布し、自発的な運動量が目標点に達した児童に対して、認定章（バッジ）を交付する。小学生の体力づくりを推進することで、運動習慣の定着が図られ、体力向上に繋がることを目的とする。

[2] 県民体育大会開催事業

広く県下にスポーツを普及・振興し、県民の健康と体力の向上を図り、明るく豊かな県民生活の創造に寄与することを目的とする。

■第65回富山県民体育大会

季	競 技	期 日	場 所	参加予定者数
夏季	陸上競技 外 41 競技	中心会期（平成 24 年 7 月 28 日～30 日）	富山市外 9 市 4 町	28,000 名

■第66回富山県民体育大会

季	競 技	期 日	場 所	参加予定者数
冬季	スケート	平成 24 年 12 月中旬	富山市スケートセンター外	40 名
	アイスホッケー	平成 24 年 10 月～11 月	富山市スケートセンター	150 名
	スキー	平成 25 年 1 月中旬	立山山麓極楽坂エリア たいら加スカントリーコース	600 名

[3] スポーツ指導者の養成

(1) スポーツ指導員養成講習会開催事業

県民のスポーツニーズが多様化する中で、専門性をもった指導員の養成が望まれているところであり、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度の資格取得講習会を開催し、資格保持者の資質向上を図る。

①日本体育協会公認指導者養成講習会

資格名	科目	競技名	会場	受講見込数
指導員	専門科目	山岳	南砺市桜ヶ池クライミングセンター	20名
		バレーボール	富山県総合体育センター	30名
		カヌー	富山県上市カヌー競技場	20名
		弓道	県営富山弓道場	30名
		ソフトテニス	高岡市テニスコート	20名
上級指導員	専門科目	ソフトボール	富山県総合運動公園	20名
	共通科目		富山県総合体育センター	20名

②富山県公認スポーツ指導者研修会

期 日	内 容	会 場	受講見込数
平成24年11月4日	未定	アザック小杉文化ホール	200名

〔4〕各種スポーツ関係団体の功労者及び優秀選手等の表彰

表彰は、永年にわたり本県のスポーツ振興に貢献し、その功績が顕著と認められたものや本県のスポーツの向上に尽力し、その成績が特に優秀な団体及び個人を表彰する。

3. スポーツ強化推進事業

国民体育大会や全国大会等で優秀な成績を収めることは、県民に大きな夢と感動を与え、「元気とやま」の創造に資するものである。このことから、国民体育大会をはじめ、全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成を目指し、関係団体と連携を図りながら、合宿・遠征事業をはじめ各種強化事業を実施し競技力向上に努める。

〔1〕県民の競技力向上の推進

(1) 国民体育大会等開催事業

各都道府県を代表する選手が参加し、都道府県対抗で競技を行う国民体育大会に出場する選手・監督等に対して被服を貸与するとともに、県本部団員等を派遣する事業を行う。

■第33回北信越国民体育大会

会 期	早期開催 平成24年5月19日～随時 中心会期 平成24年8月24日～26日
会場地	福井県下 7市3町・石川県2市
実施競技	カヌー競技 外31競技
参加予定人数	選手・監督 3,470名 本部・顧問 130名 約3,600名

■国民体育大会

回	季	実施競技	場所	参加予定者数
67	本大会	水泳競技 外36競技	岐阜県・愛知県	約500名
68	冬季大会	スケート競技 外2競技	東京都・福島県・秋田県	約80名

(2) 競技力向上事業

■国体へ向けた選手強化

①合宿・遠征事業

強化指定選手等の強化を図るため、県内合宿・県外遠征・県外優秀チーム招へいを計画的に実施する。

②強化指定事業

選手指定：少年種別 38 競技、486 名 成年種別 40 競技 532 名 計 1,018 名
スタッフ指定：40 競技総監督 30 名 各種別監督 104 名 コーチ 72 名 計 206 名

③アドバイザー・トレーナー招へい事業

アドバイザーやトレーナーを招へいし、国体期間中及び合宿・遠征等で指導を受け、県内指導者の資質の向上と本県選手の競技力向上を図る。

④選手強化対策補助事業

国体での上位入賞を目指し、競技団体ヒアリング等を通じて各競技団体の現状の把握に努め、効率よく強化事業が展開されるよう競技団体との連携を密にする。また、競技団体強化担当者が、各種全国大会等での競技力調査を実施し、本県の戦力分析や優秀選手の発掘に努める。

■将来に向けた優秀選手の育成

①元気とやまスポーツ道場開催事業

中学校や高等学校の有望な逸材を発掘し、県内の拠点スポーツ施設において長期的な展望のもとに育成・強化を図る。

内 容	競技数	回 数	参加者
練習会、講習会	スキー競技 外 17 競技	734 回	754 名

②中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業

全国大会で優勝等の指導経験が豊かなスポーツ指導者を中・高等学校へ派遣し、部活動顧問の指導力及び部活動運営を支援することにより、本県スポーツの競技力向上と運動部活動の一層の充実を図る。

コーチ氏名	指導部活動	派遣校
石川 春樹	バレーボール	富山第一高等学校 外
橘川 謙三	柔道	
坂巻 龍雄	ボート	
飛田 昌広	ホッケー	
金子 龍一	陸上競技	
山中 茂	スキー	

(3) 競技スポーツ振興事業

小学生、中学生を対象に、スポーツ教室、記録会及び練習会を実施し、競技スポーツに対する興味・関心を高めることにより、競技スポーツ人口の拡大を図る。

内容	競技数	回数	参加予定者数
記録・練習会	スケート競技 外 29 競技	300 回	15,000 名
教室	スケート競技 外 29 競技	30 回	11,000 名

(4) 未来のアスリート発掘事業

スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材育成のサポートを行う。

① 7 期生 (2012) 66 名

■ 育成プログラムの実施

6 回	知的能力育成プログラム 「メンタルトレーニング①～⑥」 奈良教育大学教授 岡澤 祥訓	富山県総合体育センター 会議室 大・中アリーナ
2 回	「スポーツ栄養講座②, ③」 富山短期大学教授 桑守 豊美	
2 回	「コンディショニング①, ②」 富山県総合体育センター 山地 延佳	
11 回	身体能力育成プログラム 「コーディネーショントレーニング」 帝京平成大学准教授 望月 明人	
2 回	体力測定	トレーニング室

② 8 期生 (2013) 60 名程度

■ 募 集

県内全小学 5 年生の児童を対象とし、次の 2 パターンとする。
ア 公募による イ 競技団体の推薦による

■ 書類審査 (1 次選考)

公募児童を対象に書類選考を行う。

■ 測 定 会 (2 次選考)

1 次選考で選抜された公募児童と競技団体推薦児童を対象に測定会を実施する。

■ 指定証交付

競技団体推薦児童 10 名を含む指定児童 60 名に指定証を交付する予定。

■ 育成プログラムの実施

3 回	身体能力育成プログラム 「コーディネーショントレーニング」 帝京平成大学准教授 望月 明人	富山県総合体育センター 会議室 大・中アリーナ
1 回	知的能力育成プログラム 「成長期のスポーツ障害」 富山赤十字病院 リハビリテーション科部長 山上 亨	
1 回	「スポーツ栄養講座①」 富山短期大学名誉教授 桑守 豊美	

※修了生の中で、各種スポーツ大会で活躍し、その功績が顕著と認められた者に「奨励賞」を授与する。

(5) 全国的大会等開催助成事業

全国的・国際的大会や日本リーグ等レベルの高い大会への開催運営費を補助する。

実施期間	平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月	
実施競技	全国的・国際的大会	第 35 回 NHK 杯全日本選抜カヌースラローム大会 外 3 大会
	日本リーグ等レベルの高い大会	2012 男子ホッケー日本リーグ 外 9 大会

(6) スポーツ医・科学研修会等開催事業

①アンチ・ドーピング教育・啓発

国体選手を中心としたアンチ・ドーピング教育並びに啓発活動の実施を通して薬物乱用や誤用の認識を高めるため、指導者や強化・普及担当者を対象とした講演会を開催し、健全なスポーツ活動を推進する。

期 日	対象者	講師	実施場所	参加予定者数
H24.7～9	希望競技団体 強化指定選手 監督・コーチ	高岡市民病院 前田 明夫	富山県総合体育セ ンター 外	90 名
内 容				
・アンチドーピングについて ・競技会検査、競技外検査 ・検査内容について				

②問診票による健康診断

県体育協会が指定する強化指定選手及び国民体育大会選手に対し、問診票による健康状態調査を実施する。

(7) スポーツ医・科学的サポート推進事業

選手の競技力向上等のサポート・支援を目的として、県総合体育センターに導入されている体力測定機器等を活用して選手の医・科学的な検査・測定を実施し、その結果に基づいた適正なトレーニング方法等の指導・助言を行う。

《 1 》委員会の開催

委員会名	委員数	回数	時期
スポーツ医・科学的サポート推進委員会	16 名	年 2 回	5 月, 3 月
スポーツ医・科学的サポート専門委員会	12 名	年 2 回	5 月, 3 月

《 2 》サポート事業

①サポート競技及びサポート選手の指定 (計 640 名)

カテゴリー
A : トータルサポート競技
B : フィジカルサポート競技
S : スペシャルサポート競技

- ②メディカルチェック（内科的、整形外科的診断）
- ③体力測定（形態、呼吸循環器系、筋系、バイオメカニクス等）
- ④トレーニング指導
- ⑤食事調査
- ⑥要望に応じたサポート・支援活動（研修会、現場指導、各種大会へのトレーナー派遣）

≪ 3 ≫ 調査・研究活動

- ①スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究

≪ 4 ≫ 啓発・普及活動

- ①『総合体育センター』HP 上でのスポーツ医・科学的サポートの報告書・情報誌等の掲載
- ②T-net でのスポーツ医・科学的情報の配信

≪ 5 ≫ 国立スポーツ科学センター（JISS）との連携活動

（8）海外派遣選手激励事業

国際大会へ日本を代表として出場する選手・監督に激励費を渡すことで、スポーツをする選手たちに夢と希望をあたえるとともに、スポーツ人口の拡大に繋げることを目的にする。

国際大会	助成大会	オリンピック競技大会 外
	派遣人数	未定
	派遣先	ロンドン 外

（9）スポーツ交流事業

スポーツを通じて、本県と他県又は他国との親善と友好をより一層深めるとともに、交流を通じて、本県のスポーツ振興を図ることを目的とする。

期日	内 容	会 場
H24. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国体育大学校を中心とした競技スポーツ・生涯スポーツの実情視察 ・ 今後の交流の在り方、方向性についての競技 など 	韓国体育大学校 外

4. スポーツ施設を活用した各種事業と効率的な管理運営

県民が安全かつ公正にスポーツができるよう県総合体育センターをはじめとするスポーツ施設の環境を整え、県民の生涯スポーツの普及振興を図るとともに、健康・体力・生きがいつくりを寄与するため、次の各種事業を実施する。

〔1〕 スポーツ施設等を活用した各種事業と効率的な管理運営

(1) スポーツ施設管理運営事業（県営・市営・直営）

施設管理業務とスポーツ振興のソフト事業を一体的に推進し、施設の効率的な管理運営に努め、利用者の満足度を高めることにより、スポーツ人口の拡充を図る。

○指定管理体育施設の管理運営

（県営） 6 施設【指定期間 4 年：平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日】

施 設 名		
富山県総合体育センター	富山県西部体育センター	富山県高岡総合プール
県営富山弓道場	富山県漕艇場	富山県上市カヌー競技場

（市営） 1 施設【指定期間 5 年：平成 21 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日】

施 設 名
砺波市温水プール

○県体協体育施設の管理運営

（直営） 3 施設

施 設 名		
アオイスportsハウス	山野Sportsセンター	屋内相撲練習場

(2) 各種スポーツ教室開催事業

各種スポーツ教室を開催することにより、スポーツを始めるきっかけと楽しむことができる場を広く提供するとともに、それらによって作られた自主グループ活動の支援を行う。

○スポーツ教室開催事業の実施状況

施 設 名	教 室 名	募集人数（人）
西部体育センター	スポーツ栄養講座 外 5 教室	4 4 0
高岡総合プール	初級水泳 外 18 教室	9 3 5
弓道場	弓道	2 0
砺波市温水プール	アクアフロー 外 10 教室	1, 7 2 9

5. スポーツ少年団育成事業

日本スポーツ少年団が掲げる「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」、「スポーツを通して、青少年のからだところを育てる」という理念に基づき、本会が設置する富山県スポーツ少年団において、地域社会全体で子どもたちを育て、将来にわたり健全な生活を送れるよう、各種事業を展開する。

〔1〕組織の充実・指導体制の整備

（1）指導者育成事業

スポーツ少年団の育成及び指導にあたる指導者の養成をはかるとともに、各種講習会及び研修会を開催し、さらなる指導者の資質向上を図ることを目的とする。

■日本スポーツ少年団認定員養成講習会

期 日	開催場所	受講見込数
平成 24 年 12 月 1 日・2 日	富山県高岡総合プール	60 名
平成 24 年 12 月 8 日・9 日	富山県総合運動公園	120 名

■各種講習会・研修会

期 日	開催地	受講見込数
平成 24 年 6 月 23 日 平成 24 年 11 月 3 日・4 日	東京都 外 1 県	15 名

（2）スポーツ少年団指導者研修会事業

スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活性化を図るため、指導者研修会を開催し、指導者の資質並びに指導力の向上を図る。

期 日	開催地	参加見込数
平成 24 年 11 月 25 日	八尾コミュニティセンター	100 名
講師・内容	未 定	

（3）スポーツ少年団指導者顕彰事業

永年にわたり本県スポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のあった指導者及び役員等を表彰する。

期 日	開催地
平成 24 年 11 月 25 日	八尾コミュニティセンター

（4）市町村スポーツ少年団育成事業

県内のスポーツ少年団員と県外のスポーツ少年団員がスポーツ交流を通じて相互理解と友情を深めるとともに、元気で活力のある団員の育成、少年団の育成及び指導にあたるスポーツ少年団指導者の養成を図ることを目的に、実施スポーツ少年団に対して事業費を助成する。

《事業内容》

1. ジュニア・リーダースクール 2 コース
2. 母集団育成推進事業 3 コース
3. 地域交流促進事業 5 コース

〔2〕交流活動の推進

(1) 交流活動事業

団員にスポーツの喜びを体験する機会と、自己伸長のための研修の場を与える。また、競技を通じて団員相互の交流を深めるとともに、仲間意識と連帯感を高め、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動活性化を図る。

■富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会

期 日	実施競技	会場	参加予定者数
平成 24 年 6 月 30 日～ 平成 24 年 7 月 15 日	ミニバスケットボール 競技 外 11 競技	県総合体育セン ター 外 14 会場	3,000 名

■全国交流大会

期 日	実施競技	会場	参加予定者数
平成 24 年 7 月 27 日～ 平成 25 年 3 月 26 日	ホッケー競技 外 3 競技 1 交流会	新潟県 外 4 県	100 名

■北信越ブロック交流大会

期 日	実施競技	会場	参加予定者数
平成 24 年 7 月 14 日～ 平成 24 年 11 月 11 日	ミニバスケットボール競技 外 4 競技 1 交流会	長野県 外 2 県	100 名

(2) 国際交流事業

スポーツ活動を通じて、国際理解や友好親善を深めるため、ドイツとのスポーツ交流事業を推進する。

第 39 回日独スポーツ少年団同時交流			
	派遣事業	受入事業	
期 日	平成 24 年 8 月 1 日～8 月 18 日	実施なし	
会場地	(ドイツ連邦共和国 南バーデン地方)		
人 数	希望者 3 名		